

社協だより

出あい  
ふれあい  
語りあい

# さんあい



## 発刊の趣旨

記録的な猛暑の記憶も薄れ、爽やかな季節となりました。皆さん、お変わりなくお過ごしでしょうか。月頃は地区社協に対し、ご理解とご支援を頂いておりますこと、厚くお礼申し上げます。

さてこの度、地区社協では、

- ・ 地区社協と地区住民の皆さんの意志の疎通を密に…一方通行ではなく双方向型。
  - ・ 絶えず、その時々地域住民の皆さんのニーズを汲み上げ、それに対応する施策と活動の資とする。
- などの趣旨で、各戸配布で年間3~4回の発行を目標に、地区社協だより『さんあい』を発刊することになり、その第1号をお届けいたします。



この社協だより『さんあい』が、地域住民の皆さんと地区社協を結ぶ ~かけはし~ として、大きく育つために、皆さまのご意見をどしどしお寄せください。

## 予算と「善意の袋」

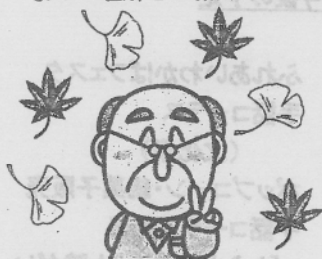
社協の19年度の年間予算は、収入総額約370万円(繰越金を除く)であり、原則として、その範囲内の支出予算で、各部の活動および敬老行事・歳末見舞金支給、また、地区内各種団体の事業への助成など、地域福祉事業を行っております。

収入の内、市行政また市社協などより、補助金や助成金が約200万円(但し本年度は単年度のみの特例補助金20万円を含む)。残りの約170万円は自主財源であり、少子高齢化社会が進み、地域福祉の充実が叫ばれる今日、大変難しい財政状況であります。

自主財源170万円のうち約160万円は、この7~8月、皆さまにご協力を頂きました「善意の袋」募金であり、「善意の袋」募金は、経常総収入予算の45.7%、自主財源の94.1%を占める金額と比率ともに大変大きなものであります。残りの10万円は「お香典返し」などの寄付であり、ご厚志大変有難く存じております。

地区社協として、地域住民の皆さんのご要望に応えるべく、時代に即した活発な活動をと、念願いたしておりますが、先ず先立つもの、財政的な裏付けが不可欠です。市行政または市社協などの補助金や助成金の増額は期待できませんので、自主財源の「善意の袋」募金、または「ご寄付」について、皆さまのご理解とご協力を心からお願い申し上げます。

ちなみに、19年度、皆さまにご無理を申し上げました「善意の袋」募金は、総額1,605,675円で、自治会加入総世帯数3,798戸で見ますと、1世帯平均423円で、社協の希望目標500円には及びませんでした。色々なご事情もおりのご家庭もあろうと存じますので、ご事情が許しご理解を頂ける方は、500円以上1000円でもと・・・手前勝手なことを願望いたしております。皆さまのご理解とご協力を、重ねてお願い申し上げます。





# これまでの おもな 行事



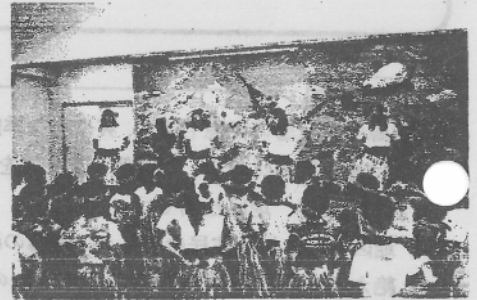
## ニュースポーツ大会



～カローリング～

6月24日(日)

## 海蔵保育園児と高齢者との交流会



～フラダンス体験～

7月19日(木)



福祉部

菫まつり

5/30～6/15



健康推進部

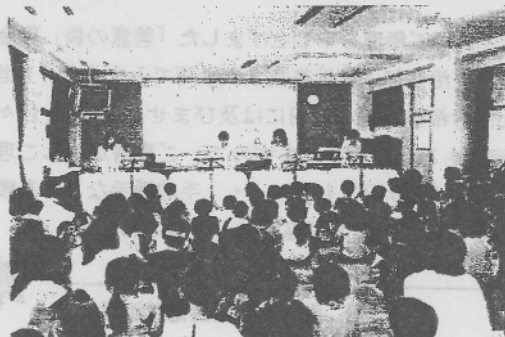


花部

## 《地域ボランティア『しらさぎの会』を紹介します》

「ちょぼら」＝(ちょこっとボランティア)を合言葉に、「誰もが住み慣れた地域で安心して生活できるまちづくりをめざして活動しています。7、8月には、障がい児サマースクールを開催し、ボランティア会員と一緒に音楽遊び、ダンボール遊び、クッキングなどをしてふれあうことができました。みんなのニコニコ笑顔が素敵でした。参加された方々から、「とても楽しかった」「ゲームがよかった」「ボランティアのみなさん、ありがとうございます」などの感想が寄せられました。

### ～ サマースクール 「音楽コンサート」～



～音楽グループ「バルフェ」のハンドベル演奏～

### 今後の予定

- 10/14(日) ふれあいわかばフェスタ
- 10/20(土) 手話コーラス
- 11/3(土)4(日) (文化祭)
- ポップコーン・綿菓子販売
- 手話コーラス発表
- 12/26(水) 「しらさぎの会」と障がい児・者との合同クリスマス



# 福祉部にインタビュー



Q : どんな活動をされていますか？

A : 保育園児・幼稚園児・小学生と高齢者との交流会や中学生を交えての福祉体験や福祉講演会などを企画し、地域のみなさんが、世代を超え、ふれあい、楽しむことのできる場をつくっています。

Q : 部員さんの構成と人数は？

A : 連合自治会・民生委員児童委員協議会、婦人会、若生会、母子福祉会、海蔵保育園保護者会、海蔵幼稚園PTA、子ども育成者協議会、しらさぎの会から代表を数名選出し、組織を組んでいます。現在の部員数は26名です。

Q : 今後の抱負は何ですか？

A : 少子高齢化、核家族化の進む中、海蔵地区は、子どもの人口も増え続けています。四日市市の中でも、大人と子ども、そして高齢者のバランスがよい地域だといわれています。その恵まれた環境をいかし、人と人が心豊かにつながり合い、絆を築き、みんなで支えあえる海蔵のまちをつくりたいと思っています。



2007. 9. 20

福祉部長さんにお話をお聞きました。

## ご寄付のお礼



## 「社協だより」発行のご案内



### 高野真矢さま

「お香典返し」の一部として、ご寄付を頂きました。地区の福祉事業に有意義に活用させていただきます。誠に有難うございました。

深くお礼を申し上げますと共に、ご主人のご冥福を心からお祈り申し上げます。

(センターだより9月20日号でも既報)

海蔵地区社会福祉協議会では、今年度より、社協だより『さんあい』を年3～4回(不定期で)発行していく予定です。

地区内のみなさんに、社協の活動予定、活動内容、活動報告等を、よりよく知っていただき、社協のテーマである「住んで良かったまち、ずっと住みたいまち海蔵」づくりを、みなさんと共に、推し進めていきたいと思っています。

題字の『さんあい』は、本年度より、社協の重点目標になりました「地域住民どうしの出あいとふれあいの場をより多く。和みと語りあいのあふれる地域の構築」の中の三つの「あい」を表しています。

# これからの おもな 行事



11/3(土)~11/4(日)  
海蔵地区 文化祭  
(事業部)



11/25(日)  
グランドゴルフ大会  
(健康推進部)

11/18(日)  
身近な自然を体験する県民デー (環境部)



平成20年 2月 参加型 福祉講演会  
メタボリック・骨折予防講座 (福祉部)



平成20年 3月  
地区広報紙「かいぞう54号」発行(広報部)

平成20年 3/2(日)  
海蔵川堤防  
美化活動 (環境部)

## 〈 予 定 〉

- 10/27(土) こども人権ひろば 11~3/「花と緑いっぱい事業」街かど花壇づくり
- 11/3(土)4(日) 文化祭(福祉招待席)
- 11/中旬 高齢者と海蔵小学校児童との交流会(柿狩り)
- 11/23(祝) 山手中学校生徒を交えての福祉体験
- 12/下旬 歳末見舞金



## 〈 報 告 〉

- 4/1~4/15 桜まつり
- 5/24(木) 海蔵地区社会福祉協議会 総会
- 6/24(日) ニューススポーツ大会(68名参加)
- 7/19(木) 海蔵保育園児と高齢者との交流会(園児73名・高齢者など41名参加)
- 8/ 善意の袋募金(1,605,675円)
- 9/17(月) 敬老行事(地区内70歳以上高齢者の数1,466名 昨年対比62名の増)
- 10/9(火) 海蔵幼稚園児と高齢者との交流会(園児120名・高齢者など43名参加)
- 10/7(日) 市民スポーツフェスタ(選手130名・役員20名参加)
- 5/13(日) 桜まつり写生大会 表彰式
- 5/30~6/15 菖蒲まつり
- ドッジボール (小学校高学年男子の部) A・Cブロック 優勝  
(小学校高学年女子の部) Bブロック 優勝  
(小学校低学年の部) Bブロック 3位
- 玉入れ Aブロック 2位 ○校区別対抗リレー 準優勝
- ソフトボール Bブロック 3位

